



日装連新聞

12月号 2025/令和7年 No.583

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

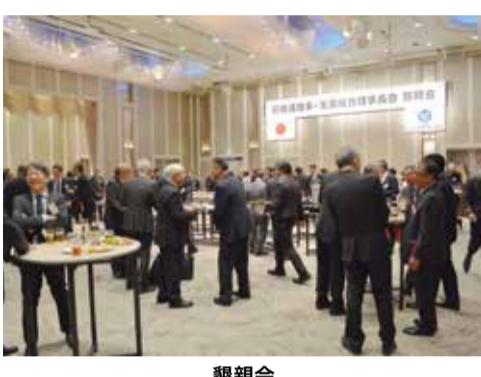
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

日装連は、11月18日(火)、「日装連理事・全国理事長会」において「末広の間」にて開催した。

日装連は、11月18日(火)、「日装連理事・全国理事長会」に先立ち、明治記念館「末広の間」において臨時総会を開催した。今回の臨時総会は、会を開催したもの。

6日開催)において承認された日装連定款変更に関して、所管省庁より一部修正指示を受けたことで、当該箇所について再変更の必要性が生じたために実施じるものではない。

日装連定款の再変更を承認



日装連は、11月18日(火)、「日装連理事・全国理事長会」を宮本外次理事長の挨拶に続き、中間決算報告、日ID社内検定試験の実施状況、日装連新聞新企画力依頼、日リ協紹介

は、令和6年度に厚生労働大臣が認める「社内検定資格」として第1回目の試験を実施

今年度は第2回目の実施となつたが、受験者は伸び悩む結果となつてきている。

日ID社内検定の受験者増に取り組む 日リ協活用しリフォーム需要獲得を

こうした状況を受け、大石担当副理事長は、連報告が行われた。

日装連は、計4つの日装連報告が行われた。

各県の理事長自身に熱意を持っていて、受験者が先頭に立つての受験者募集を依頼した。また

委員会を中心に、資格積極的に発信していくとした。さらに質疑応

答も行われ、活発な意見交換が行われた。

日装連新聞の新企画については、現在創業100年以上続く企業をクローズアップして

紹介する特集記事「100年企業探訪(仮)」を計画しており、村上委員長が候補企業のピックアップを依頼した。今後、各都道府県に依頼書を送付する。

日リ協紹介では、日リ協の渡邊事業部長より現在のリフォーム市場の現況から日リ協の概要、活動報告、国土交通大臣マークの活用事例などが示された。この他、令和7年秋に叙勲された小坂田専務理事、鈴木副理事長、村上理事の3名を紹介、お礼の言葉を述べた。

冒頭の挨拶で宮本理事長は、「人手不足や資材高騰など厳しい市場環境が続く中、脱炭素・省エネの流れを背景にリフォーム需要が高まっています。この好機を活かすため日リ協への加入をご検討ください。また技能検定や日ID社内検定などの事業を通じ、技能向上・人材育成を進めてまいります」と語った。

日装連理事・全国理事長会

宮本理事長(懇親会)



一般財団法人建設業振興基金
理事長
谷脇 晓氏

厚生労働省 人材開発統括官付
能力評価担当参事官室主任職業能力検定官
大村倫久氏

経済産業省
製造産業局生活製品課課長補佐
伊藤 桂氏

国土交通省
不動産・建設経済局大臣官房審議官
平嶋壮州氏



一般社団法人日本インテリア協会
会長
永嶋元博氏

公益財団法人日本防災協会
理事長
清水洋文氏

一般社団法人建設技能人材機構
専務理事
岡本裕豪氏

一般社団法人不動産流通経営協会
専務理事
山本博之氏

懇親会挨拶

主なニュース

2面 日装連理事・全国組合理事長会講演会(要旨)

3面 建設業法等改正 12月12日完全施行 住宅省エネキャンペーン閣議決定

4面 日リ協コラム59

5面 談話室 熊本組合理事

8面 全国青年部代表者会議 北海道組合、岩手組合、愛知組合が活動を発表

TOSO

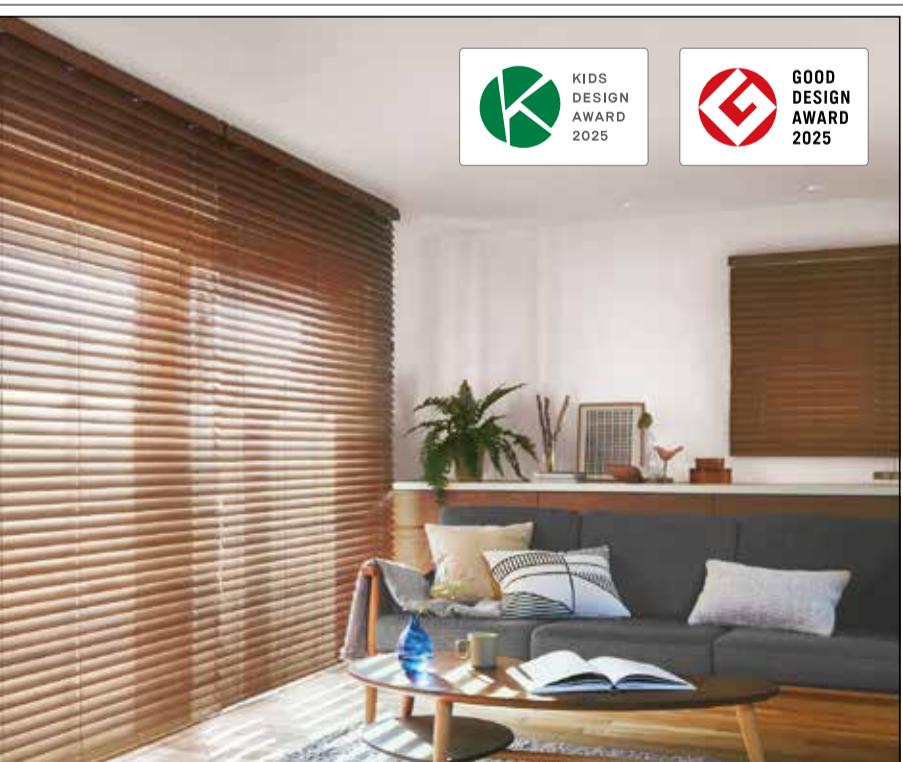
2025.06 NEW ウッドブラインド

ベネウッド スマートグリップ

片手でスマート、“らく速操作”

掃き出し窓も
約4回で全開に!

サイズ:幅1,000×高さ2,000mmの場合



建設業法等改正

12月12日より完全施行

労働改善、働き方改革を推進

2024年6月7日
に「建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」が国会で可決成

立・建設業法等改正が法律の一部を改正する

法律が国会で可決成

今年12月12日に完全施

行された。

建設業は他の産業と

比べて賃金が低く、労

働時間も長いため、担

手確保が難しいという

課題がある。今回の建

設業法改正は、建設業

の担い手を確保するた

め、処遇改善や働き方

改革、生産性向上を促

すこと目的だ。

主な変更点は、①労

働者の処遇改善(賃金

アップ)、②建設資材高

騰にともなう労務費へ

のしわ寄せ防止、③労

働時間の適正化の3点

となる。

労働者の処遇改善

元請企業に対し、下

請企業が提示する見積

りにおいて労務費の内

訳を明示することが義

務付けられた。これに

より必要な労務費を確

実に確保する仕組みが

整った。また、適正な

労務費を反映した見積

りを元に契約すること

で、技能者に適正賃金

が届く流れができる。

さらに、公工事にお

いては、国が定める標

準労務費を適切に反映

して予定価格の算定が

なされた。

建設業は他の産業と

比べて賃金が低く、労

働時間も長いため、担

手確保が難しいといっ

う状況を是正し、技能

者の賃金改善へつなげ

るのが狙いだ。

労働時間の適正化

建設業にも時間外労働

の上限規制が適用され

た。それを受けて改正

法では、現場の働き方

を改善するために、発

注者・受注者双方に適

正工期の設定を求めて

いる。従来は短い工期

での施工が求められ、

結果的に職人の長時間

労働を招く構造があつ

たが、無理な工期を前

提とした契約を避け、

適正な施工期間を確保

することで、制度的に義

務付けられた。

また、週休2日制の

導入や、ICTなどの

生産性向上施策も併せ

て推進されている。

なお国土交通省は、

改正建設業法の説明会

を全国で順次開催する。

QRコード

で確認できます。

近年、急速に普及した生成AIは、単なる「便利ツール」ではなく、私たちの発想力を大きく拡張してくれます。とりわけ石井力重氏の著書「AIを使つて考えるための全技術」が示すように、A

た生成AIは、単なる「便利ツール」ではなく、私たちの発想力を大きく拡張してくれます。とりわけ石井力重氏の著書「AIを使つて考えるための全技術」が示すように、A

Aー時代の発想力を インテリアリフオーム業の力に変える Aリ協コラム(59)

AIを活用した
業務の効率化

第一に、営業活動での活用です。AIに「当社の強み候補を30個挙げ」と入力するだけで、普段は言語化しづらい魅力を引き出します。

また、地域の人□動します。

議の第4部では、青年部・次世代委員会の青山委員長が進行役となり、現場の最前線にいる若手3名が、「仕事観」「未来像」を語り合った。

— まず、入社当初からもっとも成長したと

感じたところを教えてください。

・ 目前の作業だけでなく「全体の段取り」を考えられるようになつたことです。人數配置や仕上がりまでの流れを自分で組み立てられるようになつたのが大きいです。

・ 「他業者との連携」です。新築現場が多い

ので、後工程の職人さんがどう動かを想像して、自分の作業を調整する意識が強くなりました。

・ 「一人で現場を納める責任感」です。任せてもうる現場が増える中で、仕上げまで自分で背負う意識が生まれました。

— では印象に残つて

かった瞬間は?

・ お客様から直接「きれいになった」と言われることですね。仕上がりが目に見えるので達成感があります。

— 日頃意識していることはありますか。

2025年度 全国青年部代表者会議

(8面から)

第4部 未来の主役たちにインタビュー

●司会●

青年部・次世代委員会 青山和之 委員長

●パネラー●

高橋星南 氏(群馬)

内田貴士 氏(群馬)

上坂光司 氏(福井)



いる失敗を聞かせてください。
・ 在宅の貼り替えで仕上がりの特徴を事前に説明しなかったことがあります。膨らみやすい部分があり、説明不足でクレームになってしましました。

・ 技能グランプリに出た時、至みが抜けず経験の浅さを痛感しました。現場と競技は違う難しさがありますね。

・ 化粧フィルムの現場で下地処理や一発貼りが難しく、失敗し難いことがあります。

・ 下地処理や一発貼りが難しく、失敗し難いことがあります。現場と競技は違う難しさがありますね。

・ 新入社員を取りたい社を良くするために必要なことは何だと思いますか。

・ 組合で若手同士のつながりをつくり、「仕事がない不安」を減らしてあげることも重要です。SNSも不可欠です。

— 業界、あるいは会社を良くするために必要なことは何だと思いますか。

・ 中学生や「再チャレンジ層」へのアプローチも有効だと思いまして。内装業は個性が活躍する仕事だと思っていました。

— 最後に、次の世代を迎えるためのアイデアがあればお聞かせください。

・ リアコーディネーターの資格取得に向けて勉強をはじめています。

・ 資格取得や提案力の強化ですね。特に資格は技術の証としてお客様へ安心感や信頼に満足するにはお客様の言葉はいつも私の軸になっています。

— ありがとうございます。

日装連、全室協、ジエイシングの内装3団体

会は、2025年度初で運営する登録内装工

となる「登録内装工」

に残つた。

「登録内装工上工事

事基幹技能者推進協議

会は、2025年度初

企業セントラビルで開催した。

受講者は33名(うち

日装連関連は3名)だ

った。

神奈川会場をもって

今年度の講習は終了とな

る。

神奈川会場をもつて

今年度の講習は終了とな

る。



「第44回 JAPANTEX 2025」開催

「ウインドーズ・パラダイス」では
見事なコーディネートを披露



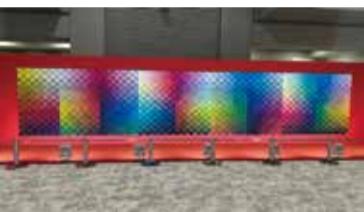
高円宮妃殿下のテープカット



岸智子氏の展示



飯島千帆氏の展示



大阪・関西万博の非公開タペストリー

相手の立場で物事を考える

熊本組合理事 石村栄基

方を大切にして子供たちと接しています。挨拶や礼儀、人との関わり方は、子供たちが大人になり社会に出てからも大切なことになります。息子が小学1年生の秋になりました。息子が小学1年生の秋に野球チームに入団することになり、親子で一緒に野球を楽しむようになりました。

私は休日に小学生の野球チームでコーチをしています。私自身、小学4年生から社会人（草野球）まで20数年間野球をプレーしてきました。息子が小学1年生の秋に野球チームに入団することになりました。

平日の仕事の傍ら、休日はほとんど野球の技術の指導もそうです。挨拶や礼儀、人との関わり

が大事です。挨拶や礼儀、人との関わり方が、子供たちが大人になり社会に出てからも大切なことになります。息子が小学1年生の秋に野球チームに入団することになりました。

私は休日に小学生の野球チームでコーチをしています。私自身、小学4年生から社会人（草野球）まで20数年間野球をプレーしてきました。息子が小学1年生の秋に野球チームに入団することになりました。

私は自身も野球を通じて教えられたことがたくさんありました。また、小学生へのコーチングと仕事での人の接し方に共通していることは、相手を尊重し認め合うことです。これが大切だということです。

相手の立場で物事を考えます。小学生の場合、まだ難しい言葉が理解できないので極力わかりやすく言葉を選んでいきます。小学生はまだ身長が低いので、私が膝について同じ高さの目線で話すこともあります。

私がプレーしているところを実際につけてみせほめてやらねば人は動かじ」（山本五十六）

仕事でも職人さんにわかりやす

れたことがたくさんありました。

また、小学生へのコーチングと

仕事での人の接し方に共通してい

ること、相手を尊重し認め合

うことが大切だということです。

昭和の時代も令和の時代も、大

きな色と暮らす幸せ」

が日本塗料工業会また

はD.I.C.の塗装標準色

市場向け不燃認定壁紙見本帳「FAITH」発刊
サンゲツ

サンゲツは、非住宅
紙見本帳「2025 FAITH」



MATERIA シリーズ

（フェイス）」を発刊しました。同見本帳は、「ダイバーシティ&ユニークサル」を開発コンセプトとし、プロユーチュアのクリエイティブディレクションに応えるコレクションとなっています。巻頭企画「TONE GRID（トーングリッド）」は、色相環に基づく多配色コレクションで、多様なカラーニーズに対応し、プロユーチュアの色彩計画をサポートする。同シリーズでは全てのカラーユニットが日本塗料工業会またはD.I.C.の塗装標準色

収録、多様な空間ニーズに対応する。収録点数は壁紙901点。

「96%バイオマスタイル」
国際表彰で銀賞を受賞

東リ

東リは、国際的な表彰制度「イノビン・アワード2025」にて、ビニル床タイル「96%バイオマスタイル」がシルバーウィナー（銀賞）を受賞した。

同賞は欧州最大の塩ビメーカーであるイネオス・イノビン社が主催する国際的な表彰制度で、第三者機関を介して持続可能性・革新性・循環型社会への貢献が評価される。3年ごとに開催され、2025年は過去最多となる27カ国から113件の応募があり、世界的に注目度の高いイベントとなっている。

「96%バイオマスタイル」は、東リ創業百年（2019年）を機に、次の100年に向けて取り組みとして、卵の殻やカシューなツ由来のオイルなど持続可能なバイオマスマテリアルを最大限に活用したビニル床タイル「96%

採用したい建材メーカー-ranking
タイルカーペット部門で
5年連続第1位

東リ



「96%バイオマスタイル」を参考して、大阪・関西万博のタペストリーが展示され、今回受賞に至った。この「96%バイオマスタイル」の技術開発

は「96%バイオマスタイル」の開発、「JAPANTEX 2022」に参考出品し話題となった。され大いに注目された。なお次回「第45回JAPANTEX 2020」で開催する。

とサステナビリティへの取り組みが評価され、今回の受賞に至った。なお2023年に開催される「JAPANTEX 2024」で開催する。

「96%バイオマスタイル」の技術開発

の取り組みが評価され、今回の受賞に至った。なほ2023年に開催される「JAPANTEX 2024」で開催する。

「96%バイオマスタイル」の技術開発

